

健康機器/化粧品

●Healthy apparatus/Cosmetics



ポータブル水素吸入器『ラブリエエラン2』 軽キャンピングカーサロンに搭載決定

イズミズ

(株)イズミズ（大阪市中央区、☎06-6210-2523）が昨年12月に新発売したポータブル水素吸入器『ラブリエエラン2』がこのほど、日本初の軽キャンピングカーサロンに搭載された。

同品は、1分間に60mLの水素発生量を実現しながら、手のひらに乗るコンパクトサイズ、スタイリッシュなデザインが特長の水素吸入器。ノートPCやスマ



水素吸入器搭載のキャンピングカーサロン『Salony』

ートフォンなどの電源と共用できる最新の給電規格「USB Power Delivery」を採用しており、モバイルバッテリーで長時間の使用にも対応可能。健康増進機器の認証も取得している。

軽キャンピングカーサロン『Salony』は、もともと「ラブリエ」シリーズを導入した「水素BARアッシュ」を経営する(株)More Rebirth（大阪市中央区）が、コロナ禍でストレスを抱える多くの女性に、自分だけの癒し空間を提供したいとの思いから、緊急事態宣言発令に伴う支援策として経済産業省が設立した事業再構築補助金を活用し製品化した。

女性でも運転しやすい軽自動車を採用。こだわりの内装デザインは、「女性がリラ

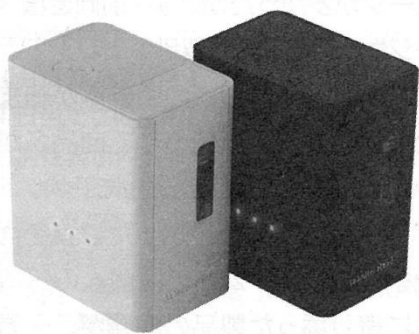
ックスできるオシャレ」な空間に仕上がっている。

ユーザーが海や山など、自分の好きな場所に移動して、水素吸入とアロマで心身の疲れをリセットする目的はもちろん、移動式サロンとしてビジネスに活用することも可能。

特に後者では、1台300万円程度の出資でサロンを開業できるメリットもある。コロナ禍で集客に悩むサロンが多い中、潜在顧客のもとへ自ら出向いてネイル等のサービスを提供できる点は、画期的なビジネスモデルとなりそうだ。

(株)More Rebirthでは、『ラブリエエラン2』標準装備モデルを含め、デモカー3台を製造。2月2日より販売を開始する。

一方、イズミズでは2月8日開幕の「健康博覧会2023」に出展し、今回日本初の軽キャンピングカーサロン『Salony』に導入された新機種の『ラブリエエラン2』をはじめ、楽しみながら水素吸入を習慣化するために開発した、水素吸入器専用スマートフォンアプリ『h2 habit』（開発：(株)ビレイ）を広くPRする。



『ラブリエエラン2』